

JCS NEWS

チェロ・サロン 開催報告

Junior Cello Camp
ジュニア・チェロ・キャンプ オンライン企画



辻本 玲



横坂 源

チェロの日

Promotion

CONTENTS

チェロ・サロン JCC オンライン企画	2 - 3
チェロの日 Promotion Cellist's update	4 - 5
新役員就任のご挨拶	6 - 7
メンバーズ	8
アカデミア・ミュージック割引 事務局からのお知らせ 編集後記	



チェロ・オーケストラ自主練習会初見大会

Junior Cello Camp

ジュニア・チェロ・キャンプ オンライン企画

10月23日・24日に開催を予定しておりました『第5回ジュニア・チェロ・キャンプ』は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、大変残念ながら中止となりました。応募に向けて、たくさんの方の練習を重ね、当日を楽しみにしていただいていた応募者の方々に何か少しでもできることはないかと考え、10月23日(土)、Zoomを利用したオンライン企画を実施しました。

午前中はソロ演奏コースにご応募いただいた方に、審査音源の演奏について山崎伸子先生から個別のアドバイスを行いました。午後は、アンサンブルコースにご応募いただいた方から事前に質問を募集し、中島顕先生を交えての質疑応答を行いました。

ソロコースでは、8歳から15歳まで10名の応募者全員が参加され、一人10分程でしたが時間いっぱいまで熱心にお話しいただきました。

午後のアンサンブルコースには、事前に質問を頂戴した7名の方が各質問内容を読み上げ、中島先生のお答え、そして他の参加者の方の意見も聞いてみるという流れで進行了ました。最初は、皆さん緊張した面持ちで、自分から手を挙げるのを迷っているようでしたが、次第に「自分の場合は」といった意見とともに笑顔が増え、楽しそうなお顔が画面に広がっていました。最後に中島先生から「音楽を通じて何を学ぶか」というお話で締め、全員でのスクリーンショットで記念撮影をして終了となりました。

急遽開催、初の試みでのオンライン企画でしたが、山崎先生、中島先生には快くお引き受けいただき、感謝申し上げます。来年こそは、実際に顔を合わせての第6回ジュニア・チェロ・キャンプ開催を叶えたいと強く願っております。



中島先生より

昨年に続きジュニア・チェロ・キャンプのアンサンブルクラスは中止せざるをえなくなりました。残念に思っていたところ、事務局の方々をはじめとして「おけいこ相談」のアイデアを出していただきました。コロナ禍で定着してきたオンラインを使って当日は1時間と短かな時間でしたが、参加予定の小2から中3までの7人の皆さんから事前に質問を集めていただき、直接オンラインでやり取りできました。内容は右手・左手のテクニック、練習で気を付けること、やる気の向上等でした。このような状況でも子どもたちの素朴な質問の中にチェロに対する意欲や頑張ろうとする力を感じると共に、来年こそは実際に顔を合わせて楽しく音楽作り・意欲作りが出来る場をと期待して終了いたしました。



山崎先生より

応募演奏音源(DVD)からオンラインで個別にアドバイスをしました。前回のキャンプに参加した受講生は1年経って成長した演奏を聴けましたし、初めての子供達も地元で頑張っている様子が伺えてとても嬉しかったです。

冒頭はまず伸ばしてもらいたい良い点を伝えました。その後に問題点を。目の前で弾いて教えてあげられないのは残念でしたが、テクニックの問題点を中心に具体的に指摘しました。これはいつも習っている先生から言われていることと同じだと思います。違う先生から同じ事を指摘され、再確認できたのではないのでしょうか。一人10分程でしたが、みんな熱心に聞いていて少しでも参考になったのであれば幸いです。来年はぜひ、対面でのキャンプが開催できることを願っています。



のため、「楽しみ」が優先して、他のパートの難しさもお互いに理解しやすいものですから、例えばパートの役割を追求するときに、少し意識が薄くなる部分があるように思います。

今回のアンサンブルの練習のなかでは、メロディー以外の演奏の仕方にこだわった指導を少しさせていただきました。例えばベースラインのピチカートによる演奏のしかたや、内声の動き方やその演奏のしかた。

楽しんで弾くこと、メロディーを美しく弾くことは本当に大切なことですが、同じように、そういったところにより一層意識をむけてみると、チェロアンサンブルの存在感というものがある、アンサンブルの世界でももっともっと高まってくると思いました。ぜひ、今後とも、楽しんで、いい演奏を目指していただきたいと思います、そのためのお手伝いを喜んでさせていただきますと思います。ありがとうございます。

「プロフィール」弦楽四重奏団「クアルテット・エクスセルシオ」を1994年に結成。室内楽を中心に幅広く活動を行っている。大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第2位。第5回バオロ・ホルチアーニ国際弦楽四重奏コンクール最高位。第19回新日鉄音楽賞「フレッシュアールティスト賞」、第13回齊藤秀雄メモリアル基金賞、第16回ホテルオークラ音楽賞など受賞歴多数。サントリーホールリチャード・ムーディ・ジャック・ガールデン、草津国際アカデミー&フェスティバルなどの音楽祭、NHKクラシック倶楽部など、多数の実績。2017年6月より東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団客員首席奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。日本チェロ協会評議員。



Cello Salon

チェロ・サロン 開催報告

ベリウス《悲しきワルツ》、ピアソラ《アヴェ・マリア》を参加者のみなさんでアンサンブル演奏されました。場面ごとの各パートのバランスやテンポ、アンサンブルにおけるカウントの取り方に加え、ピチカートの演奏方法など細やかなご指導をしていただき、予定時間では足りないほどの熱の入った会となりました。

参加者数

講師・・・1名
アンサンブル参加者・・・21名(内2名がクリニック受講)
聴講・・・5名
合計・・・34名(賞賛26名・非員1名・スタッフ7名)

2021年7月23日(金・祝)に、サントリーホールリハーサル室で、大友肇先生の主宰によるチェロ・サロンが開催されました。昨年に引き続き、今年は第44回目の開催となり、アンサンブル21名(内2名がクリニック受講)、聴講者5名の方にご参加いただきました。

前半では、会員のお二方がクリニックを受講され、石井麗美さんはヴィヴァルディの《ソナタ ホ短調》第5番より第1楽章、第2楽章。岡村泰豪さんは、バッハの《無伴奏チェロ組曲》第1番よりアルマンドを演奏されました。受講者だけでなく多くの方が課題とされる内容に、聴講者の方も身を乗り出してお話を聞く姿が見られました。

後半では、今年

の2月、新型コロナウイルスの影響により中止となった「チェロでひとつになる日」にて演奏予定だったアンサンブル曲、シ

次にチェロアンサンブルの合奏。課題曲は参加者のうち多くの方がすでに合奏を何度か経験したうえでのものでしたので、最初の段階からかなりスムーズに進んだと思います。私からは、アンサンブルを行うときに気を付けること、という点から意見をお話しさせていただきました。まず、他のパートの音をよく聴くということ。それからそれぞれのパートの役割について考えてみるということ。そういったところに意識を向ける、注意を促すといったことができればと思います。

チェロアンサンブルを演奏することは、近年は才能ある作・編曲者による作品も多く、どんどん楽しさが増しているところだと感じております。同じチェロという楽器の奏者のみという、ある種安心感というか、もとより仲間意識の高いパートという性格を持っているように思います。今回特に感じたことではないのですが、しかしそ

大友先生より



7月23日のクリニックに参加、指導を担当させていただきました。

まずは会員のお二人のクリニックでは、短い時間でしか

くわかりやすくという意識で、いくつかのポイントがヒントになればいいと思います。お二人のそれぞれの質問は、チェロ演奏をしていくうえで持ちあがってくる問題としてはポピュラーなものだったと思いますが、奏法全体からすると限定的なものでしたので、対する返答も、その対応のために特化したような答えになっていったかと思っています。ですので、その場にいたみなさんが参考になるようなお話だったかはわかりませんが、何かしらお役に立てるようなヒントを得ていただければうれしいです。

VOICE

岡村泰豪

チェロサロンへの参加は2度目でした。まさか自分がクリニックを受講するとは思ってなかったのですが、昔からの「クアルテット・エクスセルシオ」ファンの私にとって、大友先生のアドバイスを受けられるのは千載一遇の機会!と、思い切って応募させていただきました。お題はバッハの無伴奏チェロ組曲第一番よりアルマンド。大友先生は事前に提示した「曲がスー

ズに流れない」という課題解決に、申し訳ないくらい真剣に取り組んでいたいただきました。冒頭のフレーズを様々なパターンで弾きながらいただいた数々のアドバイスは、その場で聴き映えが変わるドーピング的なものではありませんが、後の練習で思い返して活用できるような本当に貴重な財産になりました。

このような素敵な体験を提供いただきました大友先生、チェロ協会の皆様、そして私のわがままな時間にお付き合いましたことご参加の皆様方に、心よりお礼申し上げます。



Cellists Update



©Karin Hirokawa

S-229 Oto SATO

佐藤 響さん

1. 近況を教えてください

第74回全日本学生音楽コンクール1位入賞者によるコンサートとクラシックヨコハマ様のコンサートを終え、「チェロの日」に向けての練習と、大学受験の準備を進めています。

2. チェロを始めたきっかけを教えてください

弟がスズキ・メソードの教室で中島顕先生にチェロを教えていただいており、楽しそうでしたので私も見学に伺ったところ、怖そうですが優しい印象の先生のチェロの音色とお話に、いいなと思い、両親に頼み、始めることになりました。

3. 一番ワクワクするときは、どんなときですか？

練習する過程で、作曲者が音に込めたメッセージや思いを自分なりに見つけることが出来たかなと思ったときや、今まで聴いていたのに分からなかった演奏者の工夫などに気づくことが出来たときです。

4. チェロ以外に好きなことはありますか？

夕日を見ることが好きで、いつも撮影しています。なかなか飽きません。以前は発酵に興味があり、お酢になってしまうような実験などをしていたのですが、家族に勧めても微妙な表情をされるのみで、今は実験できておりません。面白いのに残念です(笑)

5. チェロ以外に経験した習い事などありますか？

チェロを習い始める2年ほど前から、ピアノを習っています。



©Shigeto Imura

S-160 Canon SHIBATA

柴田 花音さん

1. 近況を教えてください

コロナ禍で戻ることが出来なかった留学先のカナダ・トロントに1年半ぶりに戻ってきました。久しぶりの英語での海外生活に毎日必死に過ごしています。夏には第14回ビバホールチェロコンクールで第1位をいただき、とても嬉しい夏の思い出となりました。

2. チェロを始めたきっかけを教えてください

元々は姉に倣いヴァイオリンを始め、1年ほどして姉のように弾けないことが悔しく感じ始めた頃、偶然チェロという楽器を知りました。すぐにチェロの音色に惹かれ、さらに女性でありながらもとても情熱的な演奏のジャクリヌ・デュ・プレの演奏姿に憧れを抱き、母にチェロを弾きたいと懇願したのがきっかけです。本当のことを言うと楽器の大きさだけでも姉に負けたくなくて、というのがあるかと思いますが...

3. 一番ワクワクするときは、どんなときですか？

留学先や旅先から実家への帰路に着く時です。新幹線が名古屋駅に近づくアナウンスの前に降りる準備が出来ていますし、飛行機を降りて出口に向かう時には早歩きで向かってます(笑)

4. チェロ以外に好きなことはありますか？

用事が無い時は1日中寝る程寝る事が大好きです。他には1日の終わりに毎日必ずアメリカのテレビドラマを見る時間も大好きです。1話20分程なので良いリフレッシュになります。

6. 今後、どのようなチェリストになっていきたいですか？

おこがましいかも知れませんが、聴いて下さる方が少しでも元気になっていただけるような演奏家になることが出来たら幸せなことだと思います。

7. 「チェロの日」ご出演の意気込み、または演奏曲目への思いなどございましたら教えてください。

第1回から、ずっと、素晴らしい演奏者の方々ばかりが出演なさっているこのコンサートに出演のお話を頂いたとき、私でいいのだろうかと本当に驚きました。しばらく考えたあと、せっかく頂戴した素晴らしい機会ですので、一所懸命努力しようと思いました。今回演奏させて頂くクラムの無伴奏チェロ組曲は、とても挑戦しがいのある曲だと思い、選びました。

8. 12月以降でご出演される公演、もしくはお薦めの公演がありましたら教えてください。

2022年2月6日 サントリーホール ブルーローズにて、第11回チェロの日チェロでひとつになるコンサートに出演させていただきます。

Upcoming Events

第11回チェロの日 チェロでひとつになるコンサート

日時／2022年2月6日(日) 14:00 開演(13:30 開場)

会場／サントリーホール ブルーローズ

料金／正会員 3,000 円、学生 2,000 円、一般 3,500 円

出演／(第1部) 佐藤 響^{*1}、西田 翔^{*2}

(第2部) 山本 祐ノ介、チェロ・オーケストラ

曲目／(第1部) G. クラム：無伴奏チェロ・ソナタ^{*1}、

J.S. バッハ：無伴奏チェロ組曲第6番より^{*2}

問／サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017

※会員席はサントリーホールチケットセンター窓口および TEL のみで販売します

5. チェロ以外に経験した習い事などありますか？

幼い頃は合気道やフィギュアスケートを習っていましたが、本格的にチェロを学び始めてからはチェロだけです。

6. 今後、どのようなチェリストになっていきたいですか？

聴衆の皆様による映画を見ているような気持ちになってもらえる様、曲のもつストーリーを演奏で共有できるチェリストになりたいです。

7. 留学先(トロント王立音楽院)の授業、生活などにおける日本との違いは、どのようなところに感じますか？

一般教養の授業が多い事が大きな特徴だと思います。映画学、政治学や科学の授業等があり、朝から3時間の講義がある時は集中力を保つのが本当に大変です。キャリアマネジメントの授業があるのは自己プロデュースやアピールが当たり前の北米らしい授業だと思います。実際に授業でマネジメント会社に応募する場面を想定して実演する事もあるのですが、私は自分の事をアピールする事は得意ではないので、同級生達の堂々とした姿に毎回勉強させてもらってます。でもなかなか難しいですね...

トロントは比較的アジアの食品等も手に入りやすく、物価や消費税が日本に比べて割高な事以外では生活面で困る事はありません。今はコロナ禍という事で、どこに行くにも毎回ワクチンパスポートと身分証明書の提示が必要です。学校の建物に入る際も毎日入館登録が必要で、エレベーターや教室、練習室の人数制限も厳しく、学校のホールで授業をする事もあります。すっかり学校の授業体制も変わりました。

カナダの方はとにかくお喋りが大好きで、フレンドリー。彼らのコミュニケーション能力にはいつも圧倒されます。知り合いを見つけると必ず話しかけてずっと喋ってるんです。ただ練習中でも、こちらの事はおかまひなしに話しかけてくるのは少し困ってしまいましたが...(笑)

8. 12月以降でご出演される公演、もしくはお薦めの公演がありましたら教えてください。

来年は東京、高崎、名古屋などでリサイタルを開催する予定です。大きな挑戦に今からワクワクしています。日にちが近くなりましたら、ご案内させていただきます。是非ご来場、お楽しみいただけたらと思います。

チェロがあるかぎり
チェリストがいるかぎり

チェロの日

Photo : © Takashi Fujimoto

Promotion

2022年第11回を迎えるチェロの日。2月5日「チェロと仲良くなるコンサート」に出演される辻本玲さん、横坂源さんに初めてとなるデュオ共演への思い等を伺いました。6日「チェロでひとつになるコンサート」第1部には全日本学生音楽コンクール昨年優勝の佐藤響さん、今年優勝の西田翔さんをお迎えし、第2部では2年ぶりに「チェリストの集い」参加者によるオーケストラ演奏を山本祐ノ介さんの指揮でお送りします。

この度はチェロの日に参加できることを大変嬉しく思っております。ラフマニノフのチェロソナタはデビューリサイタルで弾かせて頂いた曲で大変想い出深い曲です。ロマンに溢れ、ここまでもか！と思わせる愛に満ちたメロディーにいつも魅了されます。チェロの1番「美しい」音色を引き出してくれる曲でもあり、チェリストとして大好きな曲です。今回は沼沢さんとの初共演でもあり、どのような音楽作りになるかこちらも楽しみです！チェロデュオでは横坂さんと弾かせて頂きますが、札幌で行われていたジュニアチェロコンクールで初めて会いました。僕が小学6年生くらいで、そのときにはもうすでに音楽家として完成されており、かわいらしい蝶ネクタイも印象的でした。それから海外コンクールと一緒に受けたリ、チェロアンサンブル、室内楽でたくさん共演していますが、彼の音楽への姿勢、そして演奏中のただならぬ集中力にいつも圧倒されます。彼はいつもおもしろいアイデアを提案してくれるので、リハーサルからとても楽しみです。



辻本 玲

この度は、チェロを敬愛される皆様とご一緒させて頂けることを大変光栄に思っております。プログラムを悩みましたが、少し珍しいショパンのチェロソナタをピアニストの津田さんと演奏致します。ピアノ作品で有名なショパンですが、若い頃に書いた華麗なるポロネーズやピアノトリオ等、幸いなことにチェロに関わるのできる素晴らしい作品がいくつか残されています。チェロソナタは、病を患いながら作曲したショパン最晩年の作品で、親友のチェリスト、フランシヨームに捧げられました。純粹で周りの人を楽しませることの大好きだった少年が、政治的理由で二十歳に祖国を離れ、その後厳しい人生に翻弄されてきた事を感じさせられる作品です。人間の内に潜む影の部分を淡々と独白する一楽章や夢のように美しい三楽章、フィナーレのコーダ部分ではまるで子供の頃に帰ったような澁刺とした力が宿り、現実との境目が無くなったような不思議な感覚に襲われます。あまり人前で演奏しなかつたショパンの最後のコンサートでもフランシヨームとこの曲を演奏している記録がありますが、一楽章は意見の相違で演奏されなかったとか。

また、チェリストの辻本さんとは学生の頃からの友人で、室内楽で一緒に練習する機会も多く、心から尊敬するチェリストです。デュオでの共演は今回が初めてなのでとても楽しみです。



横坂 源

チェロ・オーケストラ自主練習会初見大会

「チェロでひとつになるコンサート」第2部に出演するチェロ・オーケストラは、前日にリハーサル、当日午前にゲネプロを行います。それ以前に、自主練習会を行っています。石島さん(理事)が中心となり、楽譜配布やパート割を事前に行い、会場を押さえて進めています。2021年は新型コロナ拡大によるイベント中止で練習も生かせず、残念でしたが、「第11回チェロの日」に向けての自主練習会が始まりました。11/13(土) 17:30～21:00 川崎での初見大会後、石島さんに感想を伺いました。「今回は、①曲目がほとんど前回と同じであること、②前回参加された方は、他のパートを希望された方を除き前回と同じパートであることの二つが理由だと思いますが、前回の初回自主練習と比べると段違いにレベルが高いと感じています。参加者にはご友人へのチケット販売にもご協力いただいています。コロナ禍の影響で、検温や消毒に加えて“開始時刻の5分以上前に会場にこない。”といった厳しい会場もありますが、会場側の要請は守った上でより良い演奏をめざして当日まで臨みたいと思います。」参加者の方からは、「2020年に初めて参加しました。チェロだけでこんなに豊かな音が出るアンサンブルは、魅力があります。」「参加回数が多いです。石島さんがリードしてくれる自主練がとても楽しいです。」といった声が聞けました。本番までに8回の予定が組まれています。クラシックだけでなく幅広いジャンルの曲が、弾ける、聴けるチェロ・オーケストラに乞うご期待です！

曲目紹介

A. ピアソラ：アヴェ・マリア J. シベリウス：悲しきワルツ
K. ダヴィッドフ：賛歌 小林 幸太郎：チェロの為のハーモニックファンファーレ
ビートルズ：メドレー 他

新役員就任の

ご挨拶

Hello

日本チェロ協会に、新たに理事3名、
評議員4名の方が加わっていただける
ことになりました。
どうぞよろしくお願いいたします。

新理事

上森 祥平



毎年夏にバッハとブリテンを弾き散らかしております、上森祥平です。この度は学生の頃から大変お世話になって参りました日本チェロ協会に、直接携われることになり大変光栄に感じております。思えば学生の頃、記念すべき日本チェロ協会発足第1回総会のお知らせを頂いた際、「これはチェロ奏者が大挙して集まる、今までにない祭典の予感！」とワクワクしながらスーツを着込んで会場に赴いたところ、当日身近な知り合いは誰もおらず、大変高名な先生方に囲まれて世間知らずな若造は一人「やってもうた！」と反省しきりでした。しかし風変わりな学生がふらっと入り込んでしまったにもかかわらず、当時の先生方は大変温かく

新評議員

金木 博幸



👉 迎えてくださり、終盤でお酒も入ったパーティーでは大変楽しいひと時を過ごさせて頂いたことは、今でもとても良い思い出です。チェロ奏者同士の持つ独特の温かな雰囲気は、今も昔も変わらぬもののように感じています。チェロを愛する方の年代は他の楽器に比べても非常に幅広いと思います。そのため会員の皆様からのご希望も多岐に渡るのではないかと推察いたしますが、こちらも何らかの形で協会の一助になればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

近況報告

上森祥平 無伴奏チェロリサイタル

日時／2022年7月9日(土) 開演時間未定
会場／京都府立府民ホール “アルティ”
料金／未定
出演／上森祥平
問／京都府立府民ホール TEL 075-441-1414

上森祥平×J.S. バッハ×B. プリテン

：無伴奏チェロ組曲全曲演奏会 2022
日時／2022年7月18日(月・祝)
13:30 開演予定
会場／東京文化会館小ホール
料金／一般4,000円 学生2,000円
出演／上森祥平
問／ミリオンコンサート協会 TEL 03-3501-5638

新理事

山本 裕康



新たに日本チェロ協会の理事としてお手伝いをさせて頂くことになりました山本裕康と申します。日本チェロ協会の評議員、理事、そして会員の皆様方、よりお世話になっております。僕が随分若い頃チェロ協会にご尽力されているのを見てきましたので、未だに自分自身を若手だと思っていました。今回のお話を頂き冷静になってみますと結構な年齢に到達している事に気が付かれ、ややショックを受けました。コロナ

新理事

山本 祐ノ介



👉 禍と言う難しい状況もありリモートでは理事の皆様方のお顔を拝見できましたが、まずは対面で評議員や理事の皆様方と直接お会いして話を聞かせて頂き、チェロ協会の事をしっかり理解したいと思っております。そして与えられた任務を確実に遂行すると同時に、今まで先人の方々が築いてこられたチェロの普及から若きチェリスト達への支援や世の中への紹介、さらにはプロアマ老若男女関係なく交流できる場の提供をさらに充実させる事に力を注ぎたいと思っております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

近況報告

私の中で近年大きな部分を占め始めていたミャンマー国立交響楽団との活動がコロナ禍とミャンマーの政変によって今休止状態になっています。残念ですが、今は焦らず無理せず、ミャンマーの音楽家たちをオンラインで支援する活動など、できることから再開して行こうとしています。また、国内の活動としては、私のおしゃべりを交えながら映画音楽をオーケストラで聴いていただく「ゆうのすけの名画座コンサート」は続けています。1月8日(土)に杉並公会堂でありますので、お誘い合わせの上お越しいただければ幸いです。

詳細は：
ミリオンコンサート
03-3501-6738 まで。
又は OZ MUSIC
公式 LINE →



近況報告

東京フィル首席奏者として間もなく32年目を迎えます。最近ではバットィストーニ指揮・東京フィルとドボコンを演奏できたのは嬉しかったです。

室内楽は統括役を担っています秋吉台室内楽セミナーが25年目、飛騨室内楽セミナーが22年目を迎え、素晴らしい講師陣と熱意と才能に満ちた受講生の方々から、いつもたくさんの刺激と感動を頂いています。

👉 新しく評議員の仲間入りをさせて頂いていただきます金木博幸です。実は日本チェロ協会発足頭初からの協会メンバーだったのですが、途中からは退会となつてしまひ、いつも外からチェロ協会の素晴らしい人材とステキな活動内容を拝見しておりました。御縁あつて再びチェロ協会の中に身を置かせて頂くこととなり、皆さんと熱く、楽しく活動できますことがとても嬉しいのです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

新評議員

鈴木 秀美



居並ぶ輝かしき先輩達の後を追って…と思っているうちに、いつの間にか自分も還暦をとうに過ぎ、今年から評議員などというものを引き受けてしまった。何か少しでも同僚達やこれから学ぼうとする人達の役に立てることがあるだろうか。ご存知の方も多いと思うが、私はコガッキを弾く。使用する楽器は基本的に3つ、弓も3本。それ以外にバッハの6番とアルペジオーネソナタには5弦のピッコロを用い

新評議員

銅銀 久弥



👉 なる。またガット弦しか弾かない。しかしそれは主義云々などではなく、美しいと思うものを追求した結果、面倒でも仕方なくそうなったものだ。21世紀も時が進み、今やオーケストラでも、曲に合わせて異なったスタイルの管・打楽器等を使うことがさほど珍しくなくなってきた。歴史は一つだがその見方は様々であり、17〜20世紀の音楽をどう捉えるか、それはこれからの世代の見識にかかっている。『チェロ弾き』という観点も多様に広がることを心から期待するものである。

近況報告

Sakura String Quartet 2021

日時／2021年12月24日・26日
会場／ティアラこうとう小ホール
料金／一般4,000円 学生3,000円
出演／さくら弦楽四重奏団
1vn. 山口 裕之
2vn. 丹羽 道子
va. 白木 麻弥
vc. 銅銀久弥

問／ティアラこうとう
TEL 03-5624-3333

新評議員

林 裕



👉 この度評議員に就任しました林裕です。自分に務まるかは甚だ疑問が残りますが、沖縄から暖かい風を送って行きたいと

👉 思いいますので、どうぞよろしくお願いいたします。

日本チェロ協会については、企画が興味深いですし、アットホームな印象があります。今後、研究しているエンドピンや、弓の試演会も面白いのではないかと思います。

近況報告

2020年4月に、沖縄県立芸術大学の教授に就任しました。亜熱帯の気候と、楽器の音色に共通点を感じながら、日々チェロや学生たちと向き合っています。また、国からの競争的資金である科研費を【チェロの力学】で取得し、エンドピンや弓の形状を根本から考えなおすことで、クリアで表現力のある演奏につながる研究をしています。

CDはA.F.セルヴェ(エンドピンの発明者)作品の世界初録音を含む【Fantaisie de Servais】NYCC-13008が最新の録音になります。チェリストが書いた作品を演奏することをライフワークにしています。

退任と名誉会員のお知らせ

財団設立時から評議員をお務めいただきました上村昇先生が、2020年度をもって評議員を退任されました。長らくご尽力いただき、どうもありがとうございました。

また、2019年に評議員を退任された倉田澄子先生を当協会の名誉会員とさせていただくことになりました。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



MEMBERS VOICE

R-174 箕口 一美 さん

チェロアンサンブル演奏会の曲目解説を書いている相方が、クレメンデルの「讃歌」を聞いている。チェリストたちがアンサンブルする、となれば、必ず弾くこの曲をこれまで何度聞いてきただろう。客席ではなく、だいたいは舞台袖でだったけれど。

解説曰く「総譜の最下部から順に12の声部に積み上がり…」この最弱音での受け渡しに、リハではみんな苦労してたなあ。12の声部が一弓で聞こえるように、なんて無理難題を言っていたのは誰だったっけ。「第4から第8チェロの4声がアンダンテ・カントービレで朗々と歌い出す。」神戸のチェロコンGRES、この響きが体育館のような会場を充たして、連日の半徹夜でボロボロ、ガチガチになっていた心が一気に緩んで、ついでに涙腺も…「第9から第12がピッツィカートで合の手を入れた」曲が終わるかに思えるピッツィカートふたつを丁寧に豊かに弾いていたダイトクさん（徳永兼一郎さん）の横顔がふっと思い出されたり。プロもアマチュアもこの曲に集えば、

わずから5、6分の時間がぎゅっと濃く共感に結ばれる。「チェロを知り尽くした人だから書けた曲だね」という相方の言葉にも納得。
チェロ弾きの、チェロ弾きによる、チェロ弾きのための「讃歌」、日本チェロ協会のテーマ曲認定、お願いします。

アカデミア・ミュージック チェロ協会会員 特別割引のご案内



チェロ協会の会員の皆様には下記のようにアカデミア・ミュージックにて購入時、会員証のご提示により割引の特典を受けることが可能です。ぜひご活用いただければと思います。

割引詳細

通販：商品の本体価格より **10%割引**

店舗：商品の本体価格より 現金・Pay 系払い **10%** クレジットカード **5%**

★特価品・国内出版物・雑誌・グッズなど一部除外品もございます。

 <https://www.academia-music.com>

アカデミア・ミュージック株式会社

【住所】〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-21 2F

【TEL】03-3813-6751 【営業時間】11:00～18:00（日・祝祭日休）



事務局からのお知らせ

2021 年度主催イベントのご案内

■マスタークラス

日程：2022 年 1 月 20 日（木） 会場：サントリーホール ブルーローズ

講師：堤 剛氏 聴講申込締切：1 月 17 日（月）

■第 11 回 チェロの日

日程：2022 年 2 月 5 日（土）、6 日（日）

会場：サントリーホール ブルーローズ

出演者：辻本 玲、横坂 源（5 日）佐藤 響、西田 翔、山本 祐ノ介、
チェロ・オーケストラ（6 日）

チケット取り扱い：

サントリーホールチケットセンター TEL 0570-55-0017

※会員席はサントリーホールチケットセンター窓口および TEL のみで販売します

チェロの日サイト



IMPORTANT NOTICE

事務所移転に伴い、同じ建物内ですが階数と郵便番号が変更となります。

【変更前】〒107-6022 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 22 階

【変更後】〒107-6019 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 19 階

■掲載写真について：各イベントの集合写真は、撮影直前にマスクを外し撮影しております

編集後記

今年も終わりが近づいてまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年に引き続き、今年もコロナ禍により例年通りのイベントの開催ができない状況にありました。ワクチン接種もすすみ、来年こそは以前のような形にてイベントの開催ができることを願っております。ご挨拶が遅れましたが、この 4 月より事務局になりました。チェロの日等、今後のイベントで皆様にお目にかかれましてを楽しみにしております。（相賀ちひろ）

チェロは弾けないけれどもチェロが好きで会員歴 15 年以上で、イベントのボランティアも続けていましたが、このたびご縁で再び事務局に加わりました。今までの踏襲だけでなく、より多くの方に会員や協会の活動が伝わるよう、工夫していきたいと思っています。（溝口雅子）

チェロ協会の公式サイトに情報を掲載できます

チェロ協会の公式サイトでは、公演情報や会員の皆さまのチェリストとしてのプロフィールを無料で掲載しております。ぜひ情報をお寄せください。

チェリストを探す



公演情報



一般財団法人 日本チェロ協会（JCS NEWS）第 58 号 2021 年 12 月 20 日発行

発行 一般財団法人 日本チェロ協会

東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 19 階 秘書 509 号

電話 03-3505-1991 FAX 03-3582-1310 E-mail office@cello.or.jp

発行人

堤 剛

編集

日本チェロ協会事務局

編集協力

株式会社アイディアリズム